

第5回 腫瘍内科部会 議事録

日時： 2011年7月9日(土) 17:30~18:20

場所： 麻布大学 5階 8505講義室

出席者(順不同、敬称略)： 下田哲也、井関敦公、大和田兼一、児玉恵子、武田晴央、長田雅昭、
松山史子、山下時明 (合計8名)

委任者(順不同、敬称略)： 入江充洋、林宝謙治 (合計2名)

議長： 下田哲也(日本獣医がん学会理事)

書記： 児玉恵子(JONCOL編集委員会委員長)

下記のとおりご報告申し上げます。

1. 報告事項

- (1) 下田哲也内科部会長より、教科書執筆進捗状況についての報告が行われた。
 - 治療学総論、化学療法総論、化学療法各論、全ての初稿が下田部会長に提出済みであり、各執筆担当者には順次加筆・修正等の指示を行う予定である。
- (2) 下田哲也内科部会長より、内科部会症例検討会での症例収集方法についての報告が行われた。
 - 企画委員会との協議により、一般からの症例募集は中止し、内科部会メンバーにより症例を収集することが決定した。また、学会ホームページ上には、内科症例を募集していない旨を掲載することになった。
- (3) 下田哲也内科部会長より、学会雑誌編集委員会から内科部会に対して、学会誌への投稿の要請があったとの報告が行われた。原著、症例報告(短報)など型式は問わないとのことであった。
- (4) 下田哲也内科部会長より、顕微鏡ディスカッションについての報告が行われた。
 - 会場参加者の感想は好評であった。
 - 質疑応答などの時間が不足していたことから、今後実施する際には症例数を調節する必要がある。

2. 審議事項

- (1) 2012年1月28日(土)に開催予定の第6回学会での内科部会症例検討会について、以下のことが承認された。
 - ひとつのテーマを題材に取り上げ、症例発表およびショートレクチャーから構成される型式で行う。
 - テーマ、症例、講師については、メール会議にて決定後、企画委員会に内容を提出する。
- (2) 今後の内科部会活動内容について、以下のことが承認された。
 - 腫瘍の診断・治療において、腫瘍内科学が関連する分野でのガイドラインを作成し、当学会としての方向性を示していく